

収穫を喜びもちつき大会

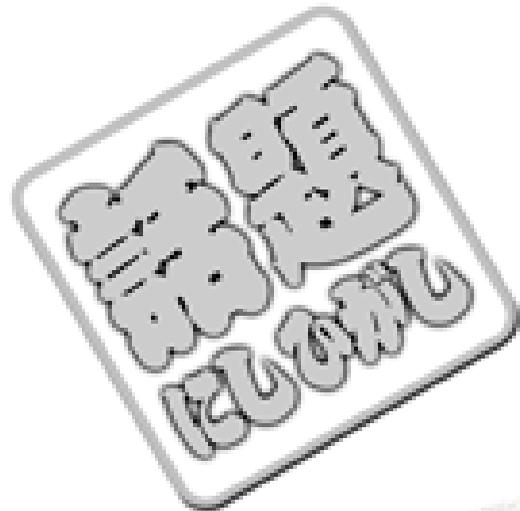
11月21日（水）、梅沢地区防犯協会、梅沢小学校PTA主催の「防犯もちつき大会」が、梅沢小学校（齋藤光正校長）で行われ、全校児童105人が、自分たちで田植えから収穫まで丹精込めて育てたもち米を使ってもちつきをし、収穫を喜び合いました。

このもちつき大会は学校と地域が一体となって児童の健全育成を図ることや、児童たちに協力の大切さと勤労・収穫の喜びを味わわせることを目的として行われているもので、今年で23回目を迎えました。

子どもたちは代わる代わるもちつきを楽しんだ後、防犯協会婦人部やPTA役員の方々が調理してくれたお雑煮、お汁粉、きな粉もちをお腹いっぱいになるまで食べていました。



△よいしょ！の掛け声が体育館に響きわたっていました



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場企画課広報国際係までどしどしお知らせください。(☎22-2111 内線264)

純青森県産白ワイン披露

11月29日（木）、道の駅「鶴の里あるじゃ」を運営している(株)鶴の里振興公社が、ラ・プラス青い森（青森市）で「つるたワインパーティー」を開催しました。このパーティーは当町の生産者が育てたケルナー種ブドウ100%の白ワイン「丹頂のささやき」を、町外の方にも広く知ってもらうために企画されたもので、この日は約100人の方々が参加しました。参加したバスガイドの高橋昌代さんは「仕事で時々通る鶴田町のことを、もっと知りたいと思って参加しました。女性向きのワインでおいしいです。今後はお土産としてお客様に勧めたい」と喜んでいました。



△ほのかな甘さの中にきれのあるスッキリとした女性向きのワイン

水元中央小リンゴ一籠運動

11月29日（木）、水元中央小学校（下山新市校長）で、児童たちが各家庭からリンゴを持ち寄って学校給食に提供する「リンゴ一籠運動」が行われました。

学校給食では、11月から3月までの毎食にリンゴを提供しているため、農業関係団体や保護者らにリンゴの提供をお願いしています。水元地区は比較的リンゴ栽培農家が多いため、毎年リンゴ一籠運動を行っています。

リンゴを持参した笹森祐輝さんと妹の彩ちゃんは「自分たちもお手伝いしたリンゴが給食に出ると思うとドキドキするけど、とても楽しみです」と笑顔で話してくれました。



△重そうにかごいっぱいリンゴを持って登校する子どもたち



△相手が中学生でも手加減なしの真剣勝負が繰り広げられました

ソフトバレーで健康づくり

12月2日（日）、体育センターで、教育委員会主催の鶴田町民バレーボールフェアが開催され、中学生から大人までの26チーム140人が参加し、熱戦を繰り広げました。

試合方法は、4人制（うち2名以上女子）で15点のラリーポイント制の3セット。各チームは4ブロックに分かれて、2試合ずつ行い、各ブロックの上位2チームの計8チームが決勝トーナメントで戦いました。試合の結果は優勝…菖蒲川ファイアーズ（野宮恵子監督）、第2位…うめざわ岩木の峰（鈴木将央監督）、第3位…富士見の華（長内勝徳監督）とプーさん（長内寿正監督）でした。

英会話クリスマスパーティー

12月12日（水）、公民館主催の英会話教室の修了式とクリスマスパーティーが行われ、32人の子どもたちが参加し楽しみました。

修了式では、子どもたち一人一人に英会話教室の修了証が授与され、指導してくれたアダム、ジェニファー、ケビンの3先生からは「間違いを恐れずどんどん英語を使いましょう」と温かいメッセージが贈られました。

パーティーでは、ケーキなどのごちそうも用意され、子どもたちは思い思いの絵やメッセージを書いたクリスマスカードを作ったり、プレゼント交換やゲームをしたりと一足早いクリスマスパーティーを満喫しました。



△子どもたちはアダム先生と一緒にゲームを楽しみました。